

令和6年度広島県DX支援環境構築業務  
公募型プロポーザル審査表

項目	評価のポイント	点数 (0点~4点)	特定非営利活動 法人ITコーディネータ広島
1 実施方針	○ 業務実施にあたっての基本的な考え方や業務のポイント等が押えられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	4	3
2 業務内容			
(1) 事例研究会			
(ア) 企画	○ 企画内容は、次のポイントを踏まえた魅力的な提案となっているか。 〈ポイント〉 - 参加者の課題、企業規模に合った内容か。 - 具体的な行動に繋がる実践的な内容か。 - より多くの事業者が参加したいと思えるか	32	24
	○ デジタルツール体験会（事業者向け）は、参加者にとって適切かつ魅力的な提案になっているか。 〈ポイント〉 - 参加者の課題、企業規模に合ったツールを選定しているか。 - 参加者がツールの効果を理解しやすい内容か。		
(イ) 出演者・ 実施会場・運営 体制	○ 出演者候補は、県が想定する参加者が参考とする上で、適切かつ魅力的な提案になっているか。 〈ポイント〉 - 事例講演者は各回テーマに沿った県内の小規模事業者や個人事業主を選定しているか。 - 講師はセミナーや講演の実績を十分に持っているか。	8	6
	○ 実施会場は、参加者にとって適切な会場が提案されているか。		
	○ 申込受付や運営（当日の会場運営やオンライン配信など全般）にあたって、十分な体制を確保し、適切な対応が期待できるか。		
(ウ) 広報計画	○ 集客に向けた広報計画は適切であり、集客目標の達成が期待できるか。	8	4
(2) 支援機関向け研修			
(ア) 企画	○ 企画内容は、本研修の目的である支援者のマインドセット（※）の醸成、スキル習得につながるよう効果的な手法の提案がされているか。 ※ 事業者が5年後、10年後に達成したい目標を見据えた中・長期的な支援に必要なマインドセット	16	9.6
(イ) 講師・運 営体制	○ 講師は本研修を実施するための十分なノウハウ・実績を持っているか。	8	6.4
	○ 申込受付や当日のオンライン配信などの運営にあたって十分な体制を確保し、適切な対応が期待できるか。		
(3) デジタルツール研修			
(ア) 企画	○ 企画内容は、次のポイントを踏まえた魅力的な提案となっているか。 〈ポイント〉 - 受講者自身で事業者に対してデジタルツールの説明が実施できるよう、要点を押さえているか。 - 受講者のデジタルリテラシー・スキル向上につながる効果的な手法の提案が行われているか。 - より多くの支援者が参加したいと思える内容か。	32	24
	○ デジタルツールは、汎用性があり、導入ハードルが低いものが提案されているか。		
(イ) 講師・実 施会場・運営体 制	○ 講師は本研修を実施するための十分なノウハウ・実績を持っているか。	8	6
	○ 実施会場は、参加者にとって適切な会場が提案されているか。		
	○ 申込受付や運営（当日の会場運営やオンライン配信など全般）にあたって十分な体制を確保し、適切な対応が期待できるか。		

項目	評価のポイント	点数 (0点~4点)	特定非営利活動 法人ITコーディネータ広島
(ウ) 広報計画	○ 集客に向けた広報計画は適切であり、集客目標の達成が期待できるか。	8	3.6
(4)DX推進支援環境の構築			
(ア) 受付件数	○ 受付件数は、事業者のDX推進を加速するために十分であるか。	16	6.4
(イ) 情報の取り扱い	○ 支援環境を運営するにあたり、情報の取り扱いなどについて適切に整理し、管理することを期待できるか。	16	12
(ウ) フォーマット	○ ヒアリングシートの内容は、支援者が事業者の課題をヒアリングするにあたり、十分な内容になっているか。	4	2.6
(エ) 運営体制	○ 運営体制は、フロントエンドへの対応およびバックエンドへの支援依頼が適切かつスムーズに行うことが期待できるか。	16	11.2
(オ) バックエンドの候補	○ 候補となるバックエンドは、事業者の課題を解決するためのサービス・ソリューションを十分に保有しており、本環境を運営するにあたり、十分であるか。	16	11.2
(5)支援者育成プログラム			
(ア) 企画	○ 企画内容は、支援者が専門的なスキル・ノウハウを身につけることが期待できる提案となっているか。	48	36
	○ 支援者育成プログラムを通じて育成できる支援者像が、具体的に提示されており、その状態を把握できる十分な項目があるか。		
(イ) 運営体制	○ 十分な体制を確保し、適切な対応が期待できるか。また、有益な実績や経歴を有しているか。	20	14
(6)共通項目			
(ア) チラシ	○ 訴求ポイントが明確になっており、興味を引くようなデザインとなっているか。	4	2
(イ) アンケート	○ アンケートの内容は、各目的に対して、十分な内容を期待できるか。	4	2
(ウ) ランディングページ	○ 訴求ポイントが明確になっており、興味を引くようなデザインとなっているか。	4	2
(7)その他自由提案 (※1)	○ 仕様書に記載されたこと以外に効果的な提案をしているか。	12	0
3 スケジュール	○ 実現可能なスケジュールとなっているか。	4	2.4
4 経費	○ 経費の内訳は、業務内容に見合った額となっているか。	4	2
5 実績	○ 提案者は、本業務を運営するだけの十分な実績を有しているか。	4	3.2
6 優位性	○ 本業務を実施するにあたっての提案者の優位性はあるか。	4	2.4
評価値計		300	196
委員全員の評価値の合計		1500	980